**認定看護管理者教育課程**

**ファーストレベル**

募　集　要　項

**2018年度版**

**（平成30年度）**

公益社団法人香川県看護協会

公益社団法人 香川県看護協会　認定看護管理者教育課程ファーストレベル

2018年度（平成３０年度）募集要項

Ⅰ．概要

公益社団法人香川県看護協会は、日本看護協会でファーストレベル教育が開始された翌年の平成６年に認定看護管理者教育課程ファーストレベルを開講した。その後は毎年教育を実施し、約20年間にわたる歴史を持つ教育機関である。平成29年12月現在におけるファーストレベル修了者数は1491名となっている。

1. 教育理念

多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族・地域・住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために体系化された看護管理者教育を実施することにより、優れた看護管理の実践家の育成を目指す。

もって創造的に組織を発展させる能力を駆使し、看護の水準の維持・向上に寄与し、保健・医

療・福祉に貢献することを目指す。

２．教育目的

１）看護専門職として必要な管理に関する基礎知識・技術・態度を習得する。

２）看護を提供するための組織化並びにその運営の責任の一端を担うために必要な知識・技術・態度を習得する。

３）組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力を高める。

（公益社団法人日本看護協会認定看護管理者カリキュラム基準【ファーストレベル】より）

３．教育内容および時間数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科目 | ねらい | 時間 |
| 看護管理概論 | 1.看護管理に必要な知識体系を学び、看護管理への活用を理解する2.看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察する | 15 |
| 看護専門職論 | 1.拡大・変化する看護専門職の機能と活動範囲を予測し、看護実践の改善に向け考察する2.看護職の自律性と責務を理解する3.看護に関する法律や制度の変化を捉え、看護管理の視点で変化の意義や適応を理解する | 30 |
| ヘルスケアシステム論 | 1.ヘルスケアシステムの構造と現状、保健医療福祉制度を理解する2.保健医療福祉制度の変化が看護管理に与える影響を理解する | 15 |
| 看護サービス提供論 | 1.看護サービスの基本的概念を理解する2.看護サービスの対象となる人々の権利を尊重した、看護サービスの提供過程を理解する3.安全を保障しながらより質の高い看護サービスを提供する方法を理解する4.看護サービス提供上の問題を論理的に解決する思考を学ぶ | 30 |
| グループマネジメント | 1.組織集団の基本理念、集団の力動的諸機能を理解する2.看護チームにおけるリーダーの役割、医療チームにおける看護の役割を理解し、連携・協働のあり方を学ぶ3.組織目的の達成に向けてメンバーが行動を取れるように諸理論の活用を考察する | 30 |
| 人材育成論 | 1.人材育成のための基本的な概念を理解する2.現場(看護単位)における後輩育成や指導方法を理解する | 15 |
| 看護情報論 | 1.情報の概念と特徴を理解し、倫理的な取り扱いを学ぶ2.患者ケアに役立ち、看護の質改善に資する情報管理のあり方を学ぶ | 15 |

合計時間数150時間

（公益社団法人日本看護協会認定看護管理者カリキュラム基準【ファーストレベル】より）

※次年度、カリキュラムが変更予定である。

Ⅱ．修了要件

　１．出席時間数

各教科目において所定時間の5分の4以上の出席時間数があること。

　２．教科目の評定結果

　　　　各教科目レポートの評定を「Ａ（80点以上）」「Ｂ（70～79点）」「Ｃ（60～69点）」「Ｄ（59点以下）」とし、すべての教科目において「Ｃ（60～69点）」以上を合格、「Ｄ（59点以

下）」は不合格とする。

３．再評定

教科目評定が不合格の場合は、1回を限度にレポートを提出し再評定を受けることができる。

　４．再受講について

　　科目修了基準に満たなかった場合、次回開催年度１回に限り、その科目の全ての時間を受講し、科目レポートの提出・修了審査を受けることができる。

Ⅲ．応募方法

|  |  |
| --- | --- |
| 研修名 | 平成30年度香川県看護協会認定看護管理者教育課程ファーストレベル |
| 応募期間 | 平成30年2月9日(金)～2月20日(火)　※応募期間内必着 |
| 開催期間 | 平成30年5月18日（金）～10月9日（火） |
| 定　　員 | 50名 |
| 受講要件 | ①日本国の看護師免許を有する者②看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者③管理的業務に関心があり、管理的業務に従事することを期待されている者　　　　　　　　　 |
| 提出書類 | 〈提出書類一覧表〉 |
| １ | ２ | ３ | ４ |  |
| 研修申込書 | 看護師免許証の写し貼付用紙 | 勤務証明書 | 事前課題レポート |
| ○ | ○ | ○ | ○ |
| ＊提出書類「４」:事前課題レポートテーマ「質の高い看護を提供するための自部署（部門）の課題は何か、管理的視点から述べなさい」＊記載方法はＨＰ上の募集要項【提出書類「４」】を参照 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 応募者選考方法 | 提出書類審査 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 選考結果通知 | 選考結果は、平成30年3月下旬に文書で通知する |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 受　講　料 | ①受講料（前納）　会員:118,800円　　　非会員:178,200円②修了審査料（後納）10,800円　※会員とは日本看護協会会員である　　※駐車料金は別途必要である※納入された受講料・駐車料金は、原則として返還しない |
| 送付先〒769－0102 香川県高松市国分寺町国分152－4公益社団法人香川県看護協会　看護研修センター認定看護管理者教育担当係 |  |  |  |  |  |  |  |  |

※提出書類はホームページ上の様式をコピーして使用ください。

※推薦書は必要ありません。

※5月6日(日)「論文・ﾚﾎﾟｰﾄのまとめ方と効果的なﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ」研修の受講を推奨します。

〈提出書類(所定用紙)〉

【提出書類１】　　　　　　　　　　　　　　　　　　（香川県看護協会）

平成30年度認定看護管理者教育課程受講申込書

該当する教育課程に○印を付けてください

**１．ファーストレベル　　2．セカンドレベル　　３．サードレベル**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな | 年齢　　　　　　　　　　　 | 性別 |
| 氏名 | 　　　　　　歳 | 1．男　　2．女 |
| 日中連絡のつく連絡先 |

1．所属組織（施設）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  |  |  |  | ふりがな |
| 施設名 |  |  |  |  | 設置主体 |
| 施設住所 | 〒 | 一 |  |  |  |  |
| TEL | 　　　　　　　FAX |  |  |

2．職位、所属部署

|  |  |
| --- | --- |
| 職位 | 所属部署 |

３．資格等（該当する番号に○をつけください）

|  |
| --- |
| 保有する資格　　　　1.保健師　　　　　　2.助産師　　　　　　　3.看護師 |
| 日本看護協会の入会状況(会員の方は会員番号を記入)　1.会員（日本看護協会会員番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（所属都道府県名　　　　　　　　　）2.入会手続き中　　　　　　　3.非会員（※非会員の方も受講できます） |

1. 受講動機

|  |
| --- |
|  |

※日本看護協会の会員でない方も受講できます

＜個人情報の取り扱い＞

本会の個人情報保護方針および規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本会研修申込みに際して得た個人情報は、研修会申し込みに伴う書類発送、学習ニーズや研修評価に伴う調査依頼、研修案内に用い、この利用目的の範囲を超えて、個人情報を取り扱うことはいたしません。

もし、この範囲を出る場合には、本人の同意を得た上で取り扱います。

【提出書類２】

（香川県看護協会）

看護師免許証の写し貼付用紙

　　　　　　　　　　　　　　免許証の写し貼付

注1 本用紙に貼付可能なサイズに縮小して貼付してください

注2 免許証の写しを貼付位置に置いてのコピーでも結構です

【提出書類３】

（香川県看護協会）

勤 務 証 明 書

西暦 　　　年 　　　月　　　 日

氏名

在職期間

上記の者は当施設において、看護師として以下のとおり勤務している（した）こと

を証明します。

西暦 　　　　年 　　　　月より

　　　　年 　　　　月まで 在職　　　　年 　　　か月間

※本書1 枚で「実務経験５年以上」を証明できない場合は、本書を複写し、複数枚提出してください

 施 設 名：

所 在 地：

 施設長名： 印

【提出書類４】 事前課題レポート　　　 （香川県看護協会）

施設名　香川 花子

タ イ ト ル

本文・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

本紙は以下の要領で作成してください（上記参照）

１．Ａ4 用紙を縦置きし、横書きで使用

２．ワードで作成（文字はMS 明朝、フォントは10.5ポイント、40 文字×40 行）

３．1 枚に記載

４．１行目に事前課題レポートと記載、２行目に右寄で施設名　氏名を記載

５．３行目に課題から考えたタイトルを記載(タイトルは文字数に含まない)

６．本文は１行空けて５行目から記載

７．表や図は使用しない

８．参考文献は不要